

中学校区におけるめざす子ども像  
(確かな学び)主体的に学び、夢に向かって努力し続ける子

堺市立 英彰小学校  
校長 加藤 勝徳

令和8年度 重点目標 心身ともに健康で 主体的に学ぶ 子どもの育成  
めざす子ども像 「自ら考え、判断し、行動する子」  
「英彰最高や！(えがおで いっしょうけんめい しょうじきに さいごまでねばりぶよく こうじょうしんをもって やさしい 英彰の子)」  
めざす学校像 「子ども、保護者、職員が『英彰でよかった』と満足できる学校」

確かな学びの現状  
昨年度までの校内研修では、子どもたちだけでなく、教員も指導事項を明確に理解し、今までに学習した内容も振り返り、活用しながら学びの定着とそれらを他教科で応用することのできる子どもの育成を重点的な課題として教育活動を進めてきた。今年度から研修テーマを「聴く」ことを中心とし、他者の話や考えに触れ、学びが豊かになったことを実感できる児童の育成を目標とする。そのために授業や活動の中で交流を取り入れ、他者の考えに触れる機会を意図的に設ける。そのうえで、自分の考えをよりよくしていこうとする子どもたちの姿を引き出すための取組を進めていく。

豊かな心・健やかな体の現状  
昨年度の学校教育アンケートでは、いじめや決まりの質問に対して肯定的な回答が90%以上だった。肯定的な回答が多いが、さらに正しく判断し、正しく行動できるように、道徳教育の充実、生徒指導主事を中心とした児童への生徒指導・生活指導の改善を図り、豊かな心の育成に努める。  
健やかな体では、危険を予測する力の向上やいろいろな運動に挑戦する力の向上が目標値に到達したが、朝食や睡眠の自己管理に至っては未達成となった。そのため、今年度も引き続き、健康な体づくりをめざした朝食や睡眠などの大切さを伝える啓発活動を重点的に行っていく。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	達成度	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	教科 学力	教科学力の向上 主体性の向上	●通常授業 ●研究授業 ●主体的学習ノート ●朝の学習	授業で学んだことが以前に学習したこととつながっている。 A: 肯定的回答70%以上	学校教育アンケート	3学期			
	学びの 基礎力	児童が「聴く」ことを通して学びが豊かになったと実感することができる	●授業で、思考の過程がわかるノートづくりに取り組んだり、意見を交流する場面を設定したりする。	課題の解決に向けて話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりともてるようになる。 A: 肯定的回答70%以上	学校教育アンケート	2学期末			
		児童が目標、目的意識をもって学ぶ力の向上	●授業の目的やめあてを児童と確認する。	学習をするときは、目的やめあてを意識している。 A: 肯定的回答85%以上	学校教育アンケート	2学期末			
		情報収集の力の向上	●普段の授業で、必要に応じて活用する。	低: 知りたいことを本やインターネットで調べることができる。 中: 本やインターネットで知りたいことを、キーワードの組み合わせを考えて、調べることができる。 高: 知りたいことをキーワードにして組み合わせたり、必要な本を選び調べることができる。 A: 肯定的回答90%以上	情報活用アンケート	2学期末			
社会的 実践力	児童が人と繋がる力の向上	★授業で自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いたりする交流活動を設定する。	学習の中で自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いたりすることができましたか。 A: 肯定的回答92%以上	学校教育アンケート	2学期末				
豊かな心・ 健やかな体	主体的に活動する力	豊かな心の育成	●児童の小さな変化を見逃さず、「学校いじめ防止基本方針」に基づいたいじめの未然指導・早期発見に努め、組織的に対応する。 ●道徳教育の充実	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思ふ。 A: 肯定的回答95%以上	学校教育アンケート	2学期末			
		児童が安心して過ごすことができる環境をつくることのできる	●決まりを守って行動する大切さを意識した仲間づくり ●子どもが楽しく思えるような学級、学年づくりを行う。そのために、子ども理解と支援を担当だけでなく、担外と連携して取り組む。 ●子どもが相談できる機会や環境づくりを行う。	学校の決まりを守っている。 A: 肯定的回答90%以上  学校では、安心して過ごすことができる。 A: 肯定的回答90%以上	学校教育アンケート  学校教育アンケート	2学期末  2学期末			
	健康な体 づくり	児童が危険を予測する力の向上	●児童が自分の身を守るために必要な基本的事柄を避難訓練や防災教育等で身に付けさせる。 ●安全な生活を送るために、けがの防止に努める。	災害が起きた時に身を守る方法を知っておいた方がいと思う。 避難の仕方がわかっている。 A: 肯定的回答98%以上	学校教育アンケート	2学期末			
		児童が自身を自己管理ができる	★生活見直し習慣や教科に関連した食に関する指導を通して、自らの食生活や睡眠について考える力を育成する。	・朝ごはんを食べることは大切だと思う。 A: 肯定的回答98%以上 ・睡眠は大切だと思う。 A: 肯定的回答98%以上	学校教育アンケート	2学期末			
		いろいろな運動に挑戦する力の向上	●「小学校体育指導の手引き」を積極的に活用し、体育の楽しさを実感できる授業に努める。	運動が少しでもできるようにになりたいと思う。 A: 肯定的回答95%以上	学校教育アンケート	2学期末			
地域 協働	開かれた学	家庭・地域に開かれた学校づくりの推進	●学校の取り組みや児童の様子	学校は、教育方針や教育内容を、手紙やホームページ、及び懇談会等で分かりやすく伝えていきますか？ A: 肯定的回答90%以上	保護者アンケート	2学期末			

校長より(年度末)

学校関係者評価者から(年度末)